

シラバス

科目名	英語コミュニケーションⅢ	履修学年	3学年 (必修・ <b>選択</b> )
教科担任	飛驒 勇佑	単位数	4単位
教科書名	All Aboard English Communication Ⅲ	副教材	ワークブック 辞書
教科目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらをつなげた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
科目目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り], 話すこと [発表], 書くことの五つの領域に示す資質・能力を一体的に育成する。		
学習方法	座学。 教科書・紙ファイルを使用します。		

科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。(知識)</li> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている(技能)</li> </ul> <p>(評価の割合 4割)</p>	<p><b>a 試験</b></p> <p>e その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> </ul>
② 思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションを行う目的や場面に、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現)</li> </ul> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p>a 試験</p> <p><b>e その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>c 課題・プリント</li> </ul>
③ 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p><b>b 授業態度</b></p> <p><b>c 課題・プリント</b></p> <p><b>ト</b></p> <p>d 小テスト</p>

## 年間学習計画

単元	<b>Lesson 1 Gifts to Barcelona</b> <p style="text-align: right;">(予定時数 10 )</p>
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] ガウディが設計した建築物の概念や特徴と、バルセロナにおける、その意味について学習する。</p> <p>[言語材料] to 不定詞／動名詞</p> <p>[言語活動] 建築物について、英語で紹介することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] to 不定詞／動名詞を用いた文の形・意味を理解している。また、海外の有名な建築物について学んだり、建築物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] to 不定詞／動名詞の理解をもとに、海外の有名な建築物について学んだり、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表したりする技能を身につけている。</p> <p>②海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、建築物を紹介するレポート番組を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

単元	<b>Lesson 2 Akkamui</b> <p style="text-align: right;">(予定時数 10 )</p>
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 北海道の野生動物観察ツアーガイドの説明を通して、エゾモモンガやアイヌの人々について学習する。</p> <p>[言語材料] 現在完了形</p> <p>[言語活動] 生き物の特徴について、英語で説明することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 現在完了形を用いた文の形・意味を理解している。また、北海道のエゾモモンガやアイヌの人々について学んだり、生き物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 現在完了形の理解をもとに、北海道のエゾモモンガやアイヌの人々について学んだり、生き物について調べた事柄を用いて、写真を示しながら情報や感想などを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表したりする技能を身につけている。</p> <p>②北海道のエゾモモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③北海道のエゾモモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

単 元	<b>Lesson 3 Your True Colors</b>  (予定時数 10 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学習する。</p> <p>[言語材料] 使役動詞</p> <p>[言語活動] ファッションについて、英語でインタビューをすることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学んだり、ファッションやスタイルについて調べたり考えたりした事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 使役動詞の理解をもとに、衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学んだり、ファッションやスタイルについて調べたり考えたりした事柄を用いて、インタビューをするための原稿を書いてインタビューをしたり、インタビューに答えたりする技能を身につけている。</p> <p>②衣服の働きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③衣服の働きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

単 元	<b>Lesson 4 Our Future Food?</b>  (予定時数 10 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] コオロギを使用する昆虫食について対話を通し、食糧問題について学習する。</p> <p>[言語材料] 受け身</p> <p>[言語活動] 食糧問題について、英語でミニディベートをすることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 受け身を用いた文の形・意味を理解している。また、昆虫食について学んだり、食糧問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 受け身の理解をもとに、昆虫食について学んだり、食糧問題について調べた事柄などを用いてミニディベートをするとき、意見や情報などを話して伝え合ったり、論題についての意見を書いたりして、ミニディベートを行う技能を身につけている。</p> <p>②昆虫食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行っている。</p> <p>③昆虫食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行おうとしている。</p>

単 元	<b>Lesson 5 Madagascar</b>  (予定時数 10 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] マダガスカル の自然と人々の生活を通して、地球環境や生態系について考える。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞</p> <p>[言語活動] 地域の自然について、英語でプレゼンテーションをすることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 関係代名詞 <b>who, which, that</b> を用いた文の形・意味を理解している。また、マダガスカルについて学んだり、地域の自然の特徴について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 <b>who, which, that</b> の理解をもとに、マダガスカルについて学んだり、地域の自然の特徴について調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いてプレゼンテーションをする技能を身につけている。</p> <p>②マダガスカル の自然と人々の生活に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりしてプレゼンテーションを行っている。</p> <p>③マダガスカル の自然と人々の生活に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりしてプレゼンテーションを行おうとしている。</p>

単 元	<b>Reading 1 The Fun They Had</b>  (予定時数 5 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 未来の機械化された学校と生徒の日常生活についての物語を読み、各場面の状況と登場人物の心情を読み取る。</p> <p>[言語活動] 各場面の状況や登場人物の心情を考えたり想像したりしながら、やや複雑な構造の物語を音読する。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> の内容を理解している。</p> <p>[技能] 英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>②英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> の内容に関する問いに答えている。また、英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えている。</p> <p>③英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> の内容に関する問いに答えようとしている。また、英語で書かれた <b>The Fun They Had</b> を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。</p>

<p style="text-align: center;">単 元</p>	<p><b>Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors</b> (予定時数 12 )</p>
<p>主な学習内容 (活動)</p>	<p>[題材内容] 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学習する。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法</p> <p>[言語活動] 訪れてみたい史跡について、英語でまとまりのある文章を書くことができる。</p>
<p>評価の観点と評価方法</p>	<p>①[知識] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法を用いた文の形・意味を理解している。また、古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだり、訪れてみたい史跡について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 (who, which) の非制限用法の理解をもとに、古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだり、訪れてみたい史跡について調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表したりする技能を身につけている。</p> <p>②古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表している。</p> <p>③古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。</p>

<p style="text-align: center;">単 元</p>	<p><b>Lesson 7 Green Challenges</b> (予定時数 12 )</p>
<p>主な学習内容 (活動)</p>	<p>[題材内容] 地球温暖化と再生可能エネルギーについての発表を通して、エネルギー問題とその解決策について学習する。</p> <p>[言語材料] 比較表現</p> <p>[言語活動] 再生可能エネルギーについて、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる。</p>
<p>評価の観点と評価方法</p>	<p>①[知識] 比較表現を用いた文の形・意味を理解している。また、地球温暖化と再生可能エネルギーについて学んだり、再生可能エネルギーへの投資金額などのグラフから読み取った事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 比較表現の理解をもとに、地球温暖化と再生可能エネルギーについて学んだり、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いてプレゼンテーションをする技能を身につけている</p> <p>②地球温暖化と再生可能エネルギーに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、再生可能エネルギーについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりして、プレゼンテーシ</p>

	<p>ョンを行っている。</p> <p>③地球温暖化と再生可能エネルギーに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、再生可能エネルギーへの投資金額のグラフから読み取った事柄などを用いて、再生可能エネルギーについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いたりして、プレゼンテーションを行おうとしている。</p>
--	--

単 元	<b>Lesson 8 Witnesses of War</b> (予定時数 12 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて考える。</p> <p>[言語材料] 名詞を後ろから説明する分詞</p> <p>[言語活動] 経験したことや考えたことについて、英語でまとまりのある文章を書くことができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形・意味を理解している。また、原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて学んだり、訪れた場所で経験したことなどについてまとめた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 名詞を後ろから説明する分詞の理解をもとに、原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて学んだり、訪れた場所で経験したことなどについてまとめた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表したりする技能を身につけている。</p> <p>②原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表している。</p> <p>③原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。</p>

単 元	<b>Lesson 9 The Wonders of Lightning</b> (予定時数 12 )
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 海外の高校生に向けたオンラインでの発表を通して、雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などについて学習する。</p> <p>[言語材料] 仮定法過去</p> <p>[言語活動] 電気の有効活用について、英語でミニディベートをすることができる。</p>

評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 仮定法過去を用いた文の形・意味を理解している。また、雷や異常気象について学んだり、電気自動車への切り替えについて調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 仮定法過去の理解をもとに、雷や異常気象について学んだり、電気自動車への切り替えについて調べた事柄を用いて、意見や情報などを話して伝え合ったり、論題についての意見を書いたりして、ミニディベートを行う技能を身につけている。</p>
	<p>②雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりして、ミニディベートを行っている。</p>
	<p>③雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりして、ミニディベートを行おうとしている。</p>

単元	<p><b>Lesson 10 Katherine's Long Journey</b></p> <p>(予定時数 12 )</p>
主な学習内容 (活動)	<p>[題材内容] 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンと差別の問題について学習する。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 whose</p> <p>[言語活動] 社会に影響を与えた人物について、英語でエッセイを書くことができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 関係代名詞 whose を用いた文の形・意味を理解している。また、人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンについて学んだり、社会に影響を与えた人物について自分で調べてまとめた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 関係代名詞 whose の理解をもとに、人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンについて学んだり、社会に影響を与えた人物について自分で調べてまとめた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるエッセイを書いて発表したりする技能を身につけている。</p> <p>②人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるエッセイを書いて発表している。</p> <p>③人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、アフリカ系アメリカ人のキャサリン・ジョンソンに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめたりして、まとまりのあるエッセイを書いて発表しようとしている。</p>

<p style="text-align: center;">単 元</p>	<p><b>Reading 2 Table for Two</b></p> <p style="text-align: right;">( 予定時数 5 )</p>
<p>主な学習内容 (活動)</p>	<p>[題材内容] ディケンズの本に導かれたような、若い男女の2度の巡り会いの物語を読んで、各場面の状況や登場人物の心情を読み取る。</p> <p>[言語活動] 各場面の状況や登場人物の心情を考えたり想像したりしながら音読する。</p>
<p>評価の観点と評価方法</p>	<p>①[知識] 英語で書かれた Table for Two の内容を理解している。</p> <p>[技能] 英語で書かれた Table for Two の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>②英語で書かれた Table for Two の内容に関する問いに答えている。また、英語で書かれた Table for Two を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えている。</p> <p>③英語で書かれた Table for Two の内容に関する問いに答えようとしている。また、英語で書かれた Table for Two を、各場面の状況や登場人物の心情が、聞いている者に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。</p>